

痔 疾 用 坐 剤

第2類医薬品

# ニツポー紫雲膏坐薬

痔は、肛門部静脈の血行障害によって生じる痔核（いぼ痔）と硬い便の排出によって起こる肛門裂傷が大部分であります。

いずれの場合も、肛門部の痛み、出血、はれ、かゆみなどの症状があらわれず。

ニツポー紫雲膏坐薬は漢方の軟膏として消炎、鎮痛、肉芽形成作用にすぐれた「紫雲膏」に、坐薬基剤を加え坐剤成型したものです。

「紫雲膏」の治療効果を痔疾治療に生かした「漢方の坐薬」として、痔疾の多くを占める肛門裂傷、痔核による疼痛の症状に治療効果を上げます。

## ⚠️【使用上の注意】

### ❌ してはいけないこと

（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる）

#### 1. 次の人は使用しないでください。

- (1) 本剤又は本剤の成分によるアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (2) 傷口が化膿している人。



### 相談すること

#### 1. 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください。

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。

#### 2. 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください。

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ、はれ
その他	刺激感

#### 3. 10日間位使用しても症状がよくなる場合は使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください。

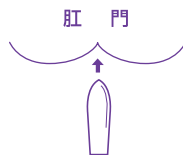
## ◆ 効能・効果

肛門裂傷、痔核による疼痛

## ◆ 用法・用量

次の量を、太い方から肛門内に挿入してください。（下図を参照）

年 齢	1回量	1日使用回数
成人(15歳以上)	1個	3回
15歳未満	使用しないこと	



※排便後、入浴後、就寝前の使用が効果的です。

### 〈用法・用量に関連する注意〉

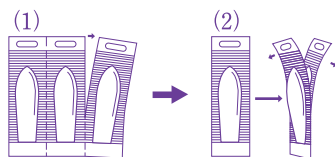
- (1) 定められた用法、用量を厳守してください。
- (2) 小児には使用させないでください。
- (3) 本剤が軟らかい場合には、しばらく冷やした後に使用してください。また、硬すぎる場合には、軟らかくなった後に使用してください。
- (4) 本剤は肛門にのみ使用し、内服しないでください。

（裏面につづく）

## ★坐薬の取り出し方

図のように

1個をミシン目から切りはなし、<sup>(1)</sup>  
上部合わせ目を左右に引いて<sup>(2)</sup>  
坐薬を取り出してください。



## ◆成分・分量 本品1個(2.0g)中

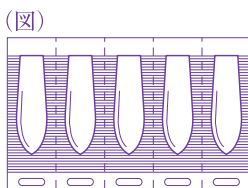
成分	分量	
ニッポー紫雲膏	0.3g	
日本薬局方	シコン	0.0203g
	トウキ	0.0121g
	ゴマ油	0.2027g
	豚脂	0.0041g
ミツロウ	0.0608g	

〈成分・分量に関連する注意〉  
生薬を主原料としているので  
製品に多少色の違いがあるこ  
ともありますが、効果には影  
響ありません。

添加物としてハードファットを含有する。

## ◆保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない冷所に保管してください。  
坐剤は体温で溶けるようにできていますので夏季は特に注意し、なるべく冷蔵庫などの冷たい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 坐剤の変形を防ぐため、箱の側面の矢印(☞)を上にし、図のように坐剤の先が下になるように入れ、立てて保管してください。
- (4) 他の容器に入れ替えないでください。  
(誤用の原因になったり品質が変わることがあります。)
- (5) 本剤の使用により紫雲膏の色が下着につく場合があります。その場合、洗剤で洗ってください。
- (6) 使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。



## ◆包装

10個入 20個入 100個入

## ★痔の養生法

- (1) 患部を常に清潔にしてください。(患部の殺菌、消毒、腰湯、ぬれたガーゼで拭く、入浴するなど。)
- (2) 常に便通を整えて便秘や下痢をしないように心がけてください。  
特に硬い便は肛門を傷つけたり、出血や脱肛の原因となりますので、食事に注意してください。
- (3) 酒、タバコ、香辛料などの刺激物はつつしんでください。
- (4) 毎日、適度の運動をしてください。長時間同じ姿勢を続けていると、局部にうっ血をきたし、治療が長引きます。

## 【お問い合わせ先】

本剤のご使用により、変わった症状があらわれるなど、何かお気づきの点がございましたら、お買い求めの薬局・薬店又は下記までご連絡頂きますようお願い申し上げます。

日邦薬品工業株式会社 お客様相談室

電話：03 (3370) 7174 (代表)

受付時間：9：00～17：00 (土・日・祝日を除く)

発売元 **日邦薬品工業株式会社**  
東京都渋谷区代々木3-46-16

製造販売元 **興亜製薬株式会社**  
横浜市港北区箕輪町2-17-5